



黒崎中央小だより



子どもと
家庭と
地域と
学校と

令和元年9月13日
北九州市立黒崎中央小学校
文責 校長 高橋 英樹
八幡西区藤田4丁目4-24

学校評価アンケート記述欄に寄せられたご意見・ご質問について③

(高学年の保護者の皆様から) 順不同

◎ 第3弾です。高学年の保護者の皆様からいただいたご意見です。高学年で実施している教科担任制などにも関わるご意見が多かったです。お忙しい中、たくさんのご意見をお寄せいただき、本当にありがとうございました。これらのご意見は、私たちの宝ものです。いただいたご意見を今後の教育活動に反省させていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。

□ いつも 子どもたちに真摯に向き合っていて感謝しております。おかげで 学校へ行くことを毎日楽しみにし 元気よく登校しています。教科担任制は 担任の先生と触れ合う時間が少なくなり 寂しいと思うこともあったようですが たくさんの先生の考え方に触れ興味を持ち、楽しんで学習をしていると感じます。ワークシートなどを見ても さすが専科教育だと思う内容で 頭が下がります。

＜校長＞ ありがとうございます。教科担任制については導入当初ということで、戸惑うことがあろうかとおもいますが、課題をしっかりと明確にし、一つ一つ解決しながら進めてまいりたいと思います。それぞれの教科の指導については、担当教師がさまざまな工夫をしながら頑張ってくれています。良さを認めていただき、励みになると思います。

□ いつもお世話になります。運動会や理事会等に参加して校内の雰囲気が良い意味で変わったと思います。校長先生が変わったことも要因のひとつかなと思います。ただひとつ残念なことは「てぶくろの会」による絵本の読み聞かせが、5.6年生には無くなったと聞きました。普段忙しい高学年であるからこそ絵本と向き合う、ゆったりとした時間を敢えて取っていただきたかったです。これまでは年間2回だったと思いますが、せめて1回くらいはお時間を作っていたら幸いです。よろしく願います。

＜校長＞ ありがとうございます。教科担任制の導入で、学校のしくみを大きく変えていますので、少し雰囲気が変わったかと思いますが、これまでの取り組みの中で、成果のあったものについては、安易になくすのではなく、その効果や在り方について十分に検討しながら残す残さないを決めていっているところです。読み聞かせについても検討させていただきます。来年度からは、北九州市全体で、陸上記録会や連合音楽会などをやめることになりました。これらの行事の意味や効果などは十分に踏まえたうえで、数年かけて議論してきた結論です。ご理解ください。

□ 音読をやらせるなら、週一でも良いので管理して頂きたい。学校からの宿題は、やらなければいけないこと。やらなくても良いと認識している姿勢は非常に残念です。

＜校長＞ ありがとうございます。ご心配をおかけしました。年度当初、ご指摘のような問題もありました。学校での宿題の確認やその成果については、学級担任と教科担任でしっかりと役割分担をしていくように確認しました。

□ いつも子ども達のために 熱いご指導いただき ありがとうございます。子どもから「校長先生がね～」と、言う話題が多くなり 校長先生がかなり動いてくださり 改革を行ってくださっていることに 感謝の気持ちでいっぱいです。(略)家庭でも 頑張っていきますので これからもよろしく願い致します。

＜校長＞ ありがとうございます。私自身やはり教師なので、子どもとともに学習にかかわったり、一緒に活動したりすることは本当に楽しい時間です。

□ 学校での教育活動や学校での様子は学年通信などでわかりやすいと思います。宿題が偏っている？感じが少しします。担任の先生が国語の担当なので国語の宿題が多いのでしょうか？

＜校長＞ ありがとうございます。今後も通信やHPなども活用して、学校での様子を積極的に発信していきたいと思えます。教科による宿題の偏りについては、算数・国語がどうしても授業時数も多く、ドリル的なものも他教科より多いと思えます。ただし、今後は、中高学年では、自ら学ぶ力をつけていくために、内容を指示されてやられるのではなく、自学での家庭学習にステップアップできればと考えています。

□ 学校全体で児童の情報(遅刻者の出席確認、特支クラスから交流クラスへの異動確認等)を確認していた
だきたいです。

<校長>ありがとうございます。欠席連絡等は、教科担任制を導入したと同時に、管理職や養護教諭など担任
外の教員で連絡しています。担任は、始業前から教室に上がっておくことも多いです。ただ、欠席連絡なしでお休
みで連絡がつかない場合などもあります。また、欠席連絡をいただいているにもかかわらず、担任にうまく伝わって
いないままで、学校から保護者に電話をかけてしまうことも時折生じています。申し訳ありません。学校も教員
間でしっかりと連携して確実に情報共有できるようにしていきますので、どうぞ家庭でも7時45分から8時15分
くらいまでのご連絡をいただくと助かります。また、わかば学級の交流学習の際に急な時間割変更や教室の
変更などの連絡ミスが無いようにすることにも全教職員で気を付けていくようにしています。

□ 教科担任制になり、授業も楽しいようですが、一部の授業で一部の生徒が真面目に受けておらず、騒いだ
り、うろうろしたりしていると言う話を聞きました。

<校長> ありがとうございます。ご心配をおかけしております。子どもたちも様々な心の変化の中で生きて
います。時には、学習に集中できず、教室の中をうろうろしたり、イライラしたりする児童もいますが、2学
期になり、全体的には、どの学級、教科でも大変落ち着いて意欲的に学習に取り組むことができている
ます。逆に、子どもたちは、教科担任制で先生が変わっていくことで、学習や人間関係に変化が出てよ
いと言う子どもも多くなっています。けんかやトラブルがあった際は、担任だけでなく複数の教師で対応し、
いろいろな面から子どもの心に迫っていくようにしています。

□ 教科担任制の取り組みは、1人の子どもを複数の先生から色んな角度で見ただけ、偏りをなくす意味
でも、中学の準備としても大変良いと思います。今後ともよろしくお願いします。

<校長> ありがとうございます。ご感想に書いていただいていることまさにこの制度の目指すところ
です。これらの目標が実現できるように頑張ります。

□ 教科担任制は賛成です。いろんな先生がクラスを行き来することで、いろんな先生目で生徒の状況や
クラスの状況をクラス担任以外の先生が見ていただいていることで安心できます。

<校長> ありがとうございます。高学年になると子どもたちも多感になり、学校生活でも家でも多
様な側面を見せ始めます。多くの人とかかわっていることで、自分の新しい良さに気づくこともあ
ります。安心していただけるようにみんなでがんばります。

□ 多感な時期なので、ちょっとしたことで不満を漏らすことはありますが、学校に行きたくないという
言葉がなくなりました。先生方が厳しく言うときは厳しく、楽しく盛り上げるときは盛り上げるというメリ
ハリが効いたクラスを作ってくださっているのが感じられます。

<校長> ありがとうございます。学校に行きたくない。という言葉がなくなったということうれしい限
りです。すべての教師が、時に厳しく、時にやさしく、一人一人を大切に、メリハリきかせてがんば
っています。

□ 高学年通信が週に一回以上でるため、とても子供たちの様子がわかりやすいです。

<校長> 教務主任の藤田先生が尽力してくれています。教科担任制をしていることを踏まえ、様
々な先生との学習の様子をお伝えできたらという思いで発行しています。

□ 仕方ない理由ですが、担任の先生が休みの際、学級や学校での子どもが困っていたり、上手く
出来てない事があっても細かなサポートがなかったり、保護者にも連絡が全くないのを不安に思
っています。さらに、困っていても子どもも保護者も誰に相談したら良いのか悩ましい状態です。
担任以外の先生方が一生懸命にその学級の担当をしてくださり、一昨年、昨年の学年、学級
状態よりかなり安定している事に心から感謝しています。しかし、子どもたちも少
しずつ難しい年頃になるので、担任不在の多い学級のカバーをもう少し
して頂けると嬉しいです。

<校長> ありがとうございます。担任のお休みについてはご心配をおかけしました。2学
期は、藤田教務が担任としてかわります。新しく出水武人先生や村田真由美先生も加わ
って、5・6年の教科担任制も新しいシフトを組んで、がんばります。

□ 新しく赴任された校長先生が好印象です。ただ、校舎の清掃がしっかりできているか
気にしているところ
です。

<校長> ありがとうございます。校舎の清掃については、心を磨くこと黙々と黙って掃
除することを合言葉に、子どもたちなりにがんばっています。校舎がきれいな分子
どもたちもこの校舎を美しく維持したいという思いは強いと思います。掃除
指導もがんばります。

□ 先日の、水泳学習の際、校長先生が自らプールに入り、泳げない子達を丁寧に指導くださったそうです。この4年間、水泳の日は学校に行きたがらなかった娘が、たった1時間足らずで、5メートルも泳げるようになったと、とても喜んで帰ってきました。本当に嬉しく思います。校長先生は、いつも子供と、近い距離で一緒に過ごして下さるので安心して学校に通えます。ありがとうございます。

<校長> ありがとうございます。子どもたちの笑顔のために校長も全力でがんばります。

□ 担任制の取り組みはとてもいいと思います。息子も教科で先生が変わって最初はドキドキしたけど、詳しく教えてもらえるからとても楽しいと言っていました。

<校長> ありがとうございます。子どもたちの声では、おおむね好評のようです。確実に成果を上げることができるよう、日々試行錯誤しながら全職員で頑張っています。

□ 中学校へ向けての教科担任制はすごくいいと思いますが担任が国語の先生だからなのか宿題は漢字の書き取りばかりで数学や理科、社会等はちゃんと行われているのか疑問に思えます。また学年通信？学校だより？5～6年生の学校生活を書かれているプリントは親に向けたものだろうと思われそうですが見づらい写真をいっぱい貼られ内容が少なく伝わりにくいです。

<校長> ありがとうございます。担任が国語だからというよりは、国語や算数は、授業時数の関係や漢字や計算など反復練習が必要な内容的な特徴もあります。それで、どうしても国語や算数の宿題が多くなります。しかし、高学年では、他の教科なども自学などで、主体的な家庭学習の取り組みが期待されます。ご家庭でも積極的に取り組んでください。高学年通信については、学校の様子を少しでもわかりやすく伝えようとかかなりの頻度で発行しています。写真については、コスト的にすべてカラーにするわけにもいかない中、何とか子どもの様子が保護者の方に伝わればと思っております。また、ホームページでも写真はかなりぼかしていますが、掲載していますのでご覧ください。

□ 去年とは違って学級通信等でクラスの様子や学校の様子が分かる様になり、安心しています。子供も、毎日楽しそうに過ごしています。私は、安心して子供たちを学校へ見送れています。先生方のおかげです。ありがとうございます。

<校長> ありがとうございます。子どもたちが毎日楽しい学校生活をおくれるように教職員全員が全力でがんばります。

□ ありがとうございます。最近、子供が不登校気味になり、担任の先生を始め、ほかの先生方にもご迷惑をおかけいたしております。昨年より素早く対応していただき、感謝しております。

<校長> ありがとうございます。高学年になると様々な問題が子どもたちを取り巻くこととなります。小さなサインを見逃さないように全教職員で子どもたちを見守っていきたいと思います。気になることがあればすぐにご相談ください。

□ いつもありがとうございます。わかば保護者の気持ちを真剣に受け止めていただき、愛情のこもったご指導を本当に心よりありがたく感じています。親子共々、まだまだ、試行錯誤の真っ最中です。これからも、共に悩み喜んでいただくと、励みになります。心強いです。よろしくご指導くださいませ。

<校長> ありがとうございます。私自身「わかば学級」の子どもたちのひたむきに頑張る姿にどれだけ励まされ、勇気づけられているか。微力ですが、黒崎中央小学校のすべての子どもたちのために、職員全員で本校の特別支援教育を充実させていくことができるようがんばります。

□ 一部教科担任制は、とても素晴らしいと思います。中学生になる前の不安を解消できるひとつの手段ではないかと思います。また、最近交通安全指導をした際、子供達が大きな声で、おはようございます！と挨拶をしてくれる姿が印象的でした。こちらまで元気になれた気がします。子供達に寄り添うご指導をいつもして頂きありがとうございます。

<校長> ありがとうございます。中1ギャップ(中学校に行くとき急に不登校や学校への不適應が増えること)の解消のためという側面もあり、6年生などは、子どもたちも「中学校への準備のつもりでよい。」と受け止めている子どもも多くいます。あいさつでは、教師だけでなく、自分から保護者の方や地域の方へ挨拶ができるようになってきているということは、とても素晴らしいことだと思います。

□ 一部教科担任制は授業が分かりやすいと子供から話してきました。

<校長> ありがとうございます。子ども一人一人の受け止めも様々かと思いますが、そのような声を届けていただいて励みになります。

□ 今年度は忙しそうにしながらも、一つ一つの物事を何とかこなしている姿をみて、日々成長していると実感しています。担任や教科担当の先生および関わりのある皆様には感謝するばかりです。ありがとうございます。

<校長> ありがとうございます。高学年になり生活のリズムも大きく変化してきます。多くの教師で子どもたちにかかわっていける良さを生かしていければと思います。

- 高学年通信などで、いつも子どもたちの活動の様子を伝えて頂いてありがとうございます。
- ＜校長＞ありがとうございます。学校の様子を学校通信、学年通信、学級通信などとともに教務主任の藤田先生が、教科担任制の良さを生かして高学年通信でも発信してくれています。
- 学校からの連絡が細かく行われているので、様子がよくわかりとても助かります。授業がおもしろく印象深いようで、家でも授業のおもしろかったところをよく話してくれます。委員会やクラブも楽しいようで、充実した学校生活がおくれているようです。また子供をよく見て指導して下さっている様子なので、先生方にはとても感謝しています。
- ＜校長＞ありがとうございます。教科担任制も含め、すべての教員で一層の面白くてわかりやすい授業の工夫に努めていきます。委員会やクラブでもひとりひとりの活躍の場を設け充実させていきたいと考えています。
- 教科担任制で、勉強が理解出来ないと子供から聞きます。解らないときは、担任に習った方が勉強しやすいようです。小学校では以前の教え方が良いのではと思います。
- ＜校長＞ありがとうございます。いろいろな教員とのかかわりに当初戸惑いも多かったとは思いますが、一人一人の子どものつまずきなどにしっかりと対応していけるように努力していきます。教科の先生に尋ねにくい点などがあれば担任を通して相談するように子どもたちにも繰り返し伝えていきます。いつでも遠慮なくご相談ください。
- 交通指導で、挨拶をする子供が少ないです。私の子供もできてないかもしれないので、指導して欲しいです。
- ＜校長＞ありがとうございます。挨拶の大切さは、繰り返し学級でも指導していますが、私も毎日正門前などであいさつすることによって指導を続けています。約半数の子どもは自分から進んであいさつができますが、約半数は、なかなか自分からできない感じです。挨拶については、学校でも行っていますが、ぜひご家庭でもしっかりと指導をお願いします。
- 高学年の一部教科担任制は良いのかどうかよく分かりませんが特に教育環境に不満はありません。
- ＜校長＞ありがとうございます。教科担任制の成果は、すぐには結論付けられませんが、いろいろな課題もありながらも、子どもたちにはおおむね好評だと受け止めています。さらなる教育の充実におけてがんばります。
- 先生方は大変熱心だと思います。業務量を減らし、先生方のご負担を減らしてください。先生の余裕が、良好な学習環境に直結すると思います。
- ＜校長＞ありがとうございます。教員の働き方改革も喫緊の課題です。学校としても、様々な見直しを図っています。電話対応の時間制限もその一つです。不便だとは思いますがご理解ください。
- 入学・進級間もない時期である1学期に運動会を開催するのは、子ども達の負担が大き過ぎると思う。学校生活に慣れ、それぞれの学級の雰囲気安定した時期に開催の方が望ましい。1学期の大きな行事の開催は、教員もその時間的・心理的余裕の無さから、児童一人ひとりへの対応・指導に困難さを抱えてしまうのではないかと、思われる。児童と教員との信頼関係があって初めて、多少の厳しい指導も効果的に入るのではないだろうか。
- ＜校長＞ありがとうございます。ご意見のように、1学期の運動会開催に対しては、ご指摘のような側面もありますが、1学期だからこそ学年全体での取り組みなどで、各学年のまとまりなどにもつながるという側面もあります。また、気候の課題もあります。教員の心理的・時間的側面については、教員の中でも意見のわかれるところです。運動会だけでなく、小学校教育の在り方については、学習指導要領の本格実施にともない、様々な面から学校教育全体を見直しているところです。今後も様々なご意見を伺いながら慎重に検討していきたいと思っています。

夏休み作品展 ありがとうございます

○大雨による臨時休校で、日程変更しました夏休み作品展。ランチルームに会場を移し、3日間に延長しましたが、200名を超える保護者の方に来ていただきました。お忙しい中本当にありがとうございました。また、八幡西区理科展や八幡東西区社会科展などに出品された作品もありました。夏休み親子で取り組んでいただいたり、子どもが一人でできるように支えていただいたり本当にありがとうございました。

